【製造業】業務改善助成金 活用事例 （広島労働局 : 平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
1	食料品 製造業	38人	時間給で40円賃金を引き上げた	売上管理システムの導入	原材料や商品の仕入れ・在庫・売上管理を手作業でしていたため、時間がかかりすぎていた。	売上管理システムの導入で、原材料や商品の仕入れ・売上・在庫状況、棚卸業務等確認に必要な時間を、30%短縮でき労働能率の増進が図られた。 単純な計算ミスがなくなり、確認作業が楽になった。
2	化学工業	9人	時間給で50円賃金を引き上げた	プレス機の導入	ナイロン製品の生産加工時に発生する端材を、リサイクル用に手作業で袋詰めし、梱包しており、時間がかかっていた。	プレス機を導入したおかげで、梱包作業が自動化され、袋詰め作業が不要になったことで、リサイクル作業に係る時間が短縮できた。プレスにより圧縮されるので、保管場所のスペースも少なくて済み、運搬に係る手間も省力化され、リサイクル商品としての評価も高まった。
3	食料品 製造業	2人	時間給で60円賃金を引き上げた	①自動洗米機 ②酢合わせ機 ③自動振動たこ焼き器	洗米、酢合わせ、だし巻き卵づくりを、全て手作業でしていたため、注文が集中する週末に時間がかかり、早めに出勤をしてもらわなければならないこともあった。	自動洗米機、酢合わせ機、自動振動たこ焼き器を導入したことにより、洗米作業は全体で1時間以上短縮でき、酢合わせ作業は全体で20分以上短縮できるようになった。自動振動たこ焼き器は、出し巻き玉子を作るのに使っているが、タイマーで管理し、空いた時間を他の業務に使うことができるようになった。
4	その他の 製造業	6人	時間給で60円賃金を引き上げた	レイアウトの変更	作業場での作業が本来は流れ作業のようにスムーズに行いたいが、配置がそのようになっておらず、かなり無駄な時間が各工程で生じていた。	今回レイアウトを変更することにより、今まで同時にできなかった作業に取りかかれる体制になり、同時作業が可能となったため仕事の流れがスムーズになり、かなり作業効率の増加を図ることができた。
5	印刷・ 同関連業	3人	時間給で60円賃金を引き上げた	マットカッターの導入	手作業で寸法を図り、木材に印を書き、カッターでくりぬく作業をしており、1日10枚程度しか作成できなかった。	マットカッターを導入し、1時間以上かかっていた作業が、サイズと位置を機械に入力して綺麗に切れるようになったため、10分程度で完了し、大幅に業務の改善に繋がり、ミスもなくなった。
6	その他の 製造業	2人	時間給で60円賃金を引き上げた	中切機の導入	針の製造において、針先研磨の後、針先を揃える必要があるが、手作業では1日使用量を分量するのに、2時間はかかっていた。	中切機の導入で、分量工程を省くことができ、4時間短縮することができた。そのため、その時間を他工程に回すことができ、作業工程が合理化できた。

【製造業】業務改善助成金 活用事例 （広島労働局 : 平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
7	食料品製造業	11人	時間給で120円賃金を引き上げた	半自動ラベラーの導入	ボトルに詰めた後、商品ラベルを貼る作業に古い器具を使っていたので、1時間当たり60～100枚しかできなかった。	新しい自動ラベラーでは、1時間当たり300枚は貼れるので、時間を3分の1に短縮できた。使用方法が簡単なため、作業経験の少ない従業員でも操作でき、従業員全体の業務が平準化された。
8	木材、木製品製造業	4人	時間給で90円賃金を引き上げた	5軸モルダー加工機の導入	今まで使っていた木工機材は古く、セットに時間がかかる上、微調整が難しく、力もいるため、女性加工作業員には操作が難しかった。	今回性能が高いモルダー加工機を導入したことにより、作業を分担して進められるようになった。また、精度も高いため、製造スピードの向上や、確認作業の効率化が図られるようになった。
9	繊維工業	3人	時間給で40円賃金を引き上げた	自動糸切ミシン、在庫管理システムの導入	ミシン調整に1台30分かかっていた。在庫管理は、担当者が小売店を訪問した際、在庫の確認を行い、請求書の作成を行っていた。在庫の確認に4～5時間かかっていた。	新型の自動糸切ミシンを導入したことにより、ミシン調整の準備を1台10分でできるようになり、素材ごとの理想的な縫い目の再現が数秒で行えるようになった。また、在庫管理システムの導入により、全ての商品にバーコードを貼って管理し、在庫確認で2～3時間の短縮になった。
10	食料品製造業	1人	時間給で60円賃金を引き上げた	パンケース、ベーカリーラック、パン箱、小型ミキサー、ウオッシャブルタンク、冷蔵庫の導入	食パンケースを使って、オリジナルパンを製造しているため、正確に3等分にカットする必要があり、使用後は食パンにとっては異物となる、ケース内に焼き付いた果汁を丁寧に時間をかけて取り除かないと、通常使う食パン類に使えなかった。	オリジナルパン専用のケースの導入により、3等分する必要がなくなり、パンケースの掃除時間を大幅に短縮できた。ベーカリーラックの導入により、清掃が素早く衛生的に行えるようになった。軽量化したパン箱の導入により、移動、運搬の重量負担が軽減された。クリーム専用のミキサーの導入により、2つの作業が同時に行えるようになった。ウオッシャブルタンク、冷蔵庫の導入により、長期間保存ができ、月1回水汲みで対応可能となった。
11	その他の製造業	7人	時間給で40円賃金を引き上げた	レーザーマーカーの導入	軸塗装剥離防止のためのペーパー（ヤスリ）掛けを、塗装前に手作業で行っているため、時間がかかり、精度も要求され、作業者も限定されていた。指先・腕等の負担もあった。	軸表面に手作業で行っていたことと、同等・それ以上の効果が可能になった。誰でも作業が可能になり、時間が短縮され、指先・腕の負担も解消された。

【製造業】業務改善助成金 活用事例 （広島労働局 : 平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
12	食料品 製造業	39人	時間給で30円賃金を引き上げた	ラベルプリンター等の導入	表ラベル、裏ラベル発行に時間を要し、手作業のため貼付作業結果は均一性にかけていた。	表裏ラベルプリンターを導入したことにより、誰でも操作できるので、ミスが減少した。作業の精度が高くなり、時間が短縮した。
13	パルプ・ 紙・紙加工品 製造業	19人	時間給で30円賃金を引き上げた	折箱用ホットメルトミゾ入れ段積突出し装置、底入れ組立ベルトコンベアの導入	弁当用折箱を組立てる際に、刷毛で糊を塗布し組立てて、箱が開かないようにひもで縛って固定し、自然乾燥していた。	ホットメルト（特殊接着剤）の自動塗布により、箱の組立のみになったため、経験の少ない従業員でも容易に弁当箱の製造ができるようになった。急な発注増にも対応できるようになった。
14	繊維工業	5人	時間給で30円賃金を引き上げた	本縫い針送りミシンの導入	油汚れの掃除について、半日に1度は必要だった。縫い始めに目調子を取るのに10分位かかっていた。角縫いは、ある程度経験のある人がしていた。製品の糸切に時間がかかっていた。	油汚れの掃除は、10日に1度でよくなった。目調子を取らなくてもよくなった。初心者がすぐに縫うことができるようになった。1着の糸切が5,6分かかるが（製品による）、1分位短縮された。1人当たり1日20分～30分時間短縮できるようになった。
15	食料品 製造業	8人	時間給で40円賃金を引き上げた	発酵管理システムの導入	発酵の時間管理が難しいため、労働者が早朝2時～3時に出勤して、仕込みをしていた。	発酵管理システムを導入することにより、前日の夕方に仕込み、システムを入れておけば、翌朝には快適な発酵状態になるので、早朝2時～3時に出勤していた労働者が4時出勤になった。
16	繊維製品 製造	3人	時間給で50円賃金を引き上げた	ラベル印刷システムの導入	商品の値札・タグの両方に対応した印刷を、今までは印刷会社に依頼していた。そのため、印刷したものを受け取るのに1週間程度の期間を要していた。また、印刷されたタグの必要枚数を確認する作業があり、確認だけでも数時間必要だった。	この機械を導入したおかげで、必要なラベルを社内で作成することができるだけではなく、必要な枚数を印字して、必要な時に貼り付けることができるようになり、作業の効率が大幅にアップした。また、この機械は、シールからの剥離作業も自動でしてくれるため、その作業も大幅に短縮された。
17	金属製品 製造業	25人	時間給で30円賃金を引き上げた	自動溶接機の台数の増加	現在自動溶接機は数台しかないため、手作業で溶接する機会が多く、溶接に時間がかかるばかりでなく、溶接にムラができることがあり、受注が多い時は、残業が増える原因になっていた。	自動溶接機を3台増設したことで、溶接が容易にできるようになり、作業能率があがり、今まで以上の受注にも対応できるようになった。 今までの作業時間の２～３割程度の削減になっている。

【製造業】業務改善助成金 活用事例 （広島労働局 : 平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
18	その他の製造業	15人	時間給で30円賃金を引き上げた	ハンディターミナルの導入	棚卸を人組で1日がかりで行ったり、在庫の問い合わせをその都度倉庫に見に行っていたため、1日に数十分を要していた。また、製品の在庫状況や生産計画は慣れた担当者の勘に頼るところが大きかった。	1人での棚卸が可能となり、在庫問い合わせもパソコン上で確認して即答できるようになるとともに、社内で共有する情報が増えた。1日30分の時間削減と体力的にも楽になったほか、必要な業務に集中できるようになり、生産性が向上した。
19	食料品製造業	2人	時間給で64円賃金を引き上げた	冷蔵機能付きパン発酵器の導入	従来は冷蔵庫が小さく自動発酵器も古い型で性能が悪く冷蔵庫として使うのみであり、ミキシング作業に多大な手間がかかり、また、早朝からの作業が必要であった。	冷蔵機能付きパン発酵器の導入によりこれまでできなかったオーバーナイト法が導入でき、前日からのミキシングが可能で早朝からの作業がなくなり、味も向上した。このため、早朝の出勤時間が1時間短縮でき、労働者の負担軽減につながった。
20	金属製品製造業	11人	時間給で30円賃金を引き上げた	生産技術（プレート用金型）の導入	従来は単発プレスを用いているため、プレートの加工、穴あけ、切断の工程が複数工程となり一部で作業が停滞していた。また、作業ミスも多く効率化を妨げていた。	生産技術（プレート用金型）の導入により、3工程から1工程になり加工時間が1/3と短縮、作業ミスによるロスも減少した。このため、1,000本のプレート加工が90分でできるようになり、180分の短縮となった。
21	金属製品製造業	11人	時間給で30円賃金を引き上げた	３点ベルトサンダー及び自動供給ねじ締機の導入	従来は木材の木箱を加工するに際し、下地研磨工程においてスポンジサンダーを用いて作業をしていたため、3工程を別々に行っていて効率が悪かった。また、自動供給ねじ締機を1台しか持っておらず効率が悪かった。	３点ベルトサンダーを導入することにより、下地研磨工程において1工程ですべて研磨できるようになり大幅に効率があがった。また、自動供給ねじ締機を一台増加することにより、ねじ締にかかる作業時間が短縮され生産性が向上した。.
22	食料品製造業	8 人	時間給で30円賃金を引き上げた	オールエアピストン充填機の導入	従来は高齢者施設へのペースト食（潰したのり状）の製造において、手作業でビニール袋に入れ計量して真空パックしていたため効率が悪かった。	オールエアピストン充填機の導入により、注文のあった個数を自動的に計量し真空パックするため大幅な効率化が図れた。生産性の向上に大きく寄与した。
23	その他の製造業	7人	時間給で30～50円賃金を引き上げた	X線検査装置の導入	以前は、目視による検査作業を行っており ①時間が掛かっていた。 ②目視による判別では区別も難しく、検査結果も正確ではなかった。 ③長時間の検査検査のため、目も疲れていた。	X線検査装置の導入により、ほぼ100%の検査結果が得られ、かなりの労働能率の増進を図ることができた。1000本検査するとし、①目視での検査（3時間／1000本×3回・・・9時間）②X線検査（1時間／1000本×1回・・・1時間）※（1000本あたり）8時間短縮でき、効率が上がった。

【製造業】業務改善助成金 活用事例 （広島労働局 : 平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
24	繊維工業	4人	時間給で30円賃金を引き上げた	工業用ミシンの導入	以前は作業前の準備に時間がかかっていたが、作業開始時間を30分以上早くできるようになった。	新しいミシン導入で、約30分時間を短縮できるようになり、労働能力が向上した。
25	食料品 製造業	12人	時間給で30円賃金を引き上げた	弁当製造管理ソフトの導入	献立作成時の問題・配送表管理の問題・会計処理上の問題を解消するために、弁当製造管理ソフトを導入し、情報を一元管理することにより生産性向上、労働者の労働能率の増進を図る。	献立作成から御利用者様宛に弁当を配達する一連の流れの中で、献立作成・仕入れ・配達・合計等ヒューマンエラーの発生を少なくすることができ、確認作業の時間短縮など、各部署で短縮が見られ業務改善することができた。